

第1号議案

平成22年度 事業報告書

特定非営利活動法人
せき・まちづくりNPO ふうめらん

1. 事業実施の概略

特定非営利活動法人せき・まちづくりNPO ふうめらんは、法人第4期となる今年度、フリーマガジン事業、関市市民活動センター運営受託の2つの柱に加え、更なる事業の展開に着手することができた。これは、当団体が、関市の活性化に真に効果のあるまちづくり活動をするためには、より具体的な地域課題に対するアプローチが必要であるという考えが根底にある。今期は、最盛期と比べて刃物関連事業所数が4割ほどに減っている「刃物産業」の課題に対するアプローチ「アウトドアキッチンバサミプロジェクト」を行った。この事業では、NHKをはじめ多くのメディアに取り上げられるなど話題を呼び、次年度も継続して続けていきたいと考えている。

また、これまで、当団体自身が事業を行うことが多かったが、今期は、当団体がサポートし、協働して実施する事業も増えてきた。関善光寺の取組みや10代限定音楽祭など、1団体だけではなく多くの団体が立ち上ることで、より関市の活性化へ寄与できるだろう。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) 関の魅力発掘・発信事業

①関・再発見フリーマガジンふうめらん発行事業

目的	関の魅力を関の人に知ってもらい、関を好きな人を増やす。
内容	ふうめらん第17号～22号を発刊 【媒体概要】 版型：B5 中綴じ 編成：カラー・特色1色混合 24頁 部数：20,000部 刊行：隔月（6月、8月、10月、12月、2月、4月発行） 【コンセプト】 ・市民を巻き込む体験型フリーマガジン（魅力を体感できる仕組みづくり） ・単なるクーポンマガジンではない（広告は全体の4割以下で読んで楽しく） ・作り手が楽しむ、顔の見える雑誌
実績	【発信した魅力】 第17号：関の水特集 第18号：関の朝特集 第19号：第2回セキスポふうめらんど 第20号：スゴイズム 関の女性編 第21号：ばあばくらぶう、関の孫ログ 第22号：関の桜特集 【配布】 中日新聞販売店様が配布に協力いただけるようになった

②ほんまち一ざ事業

目的	本町通り商店街の魅力を発信して、お客さんがお店に話にきてもらうきっかけをつくる
内容	フリーマガジンぶうめらんの中で5回にわたり連載を行う。また、3回のほんまちむかしの写真展を開催する。
実績	<p>第17号：本町1丁目 第18号：本町2丁目 第19号：本町3丁目 第20号：本町4丁目、5丁目 第21号：本町6丁目、7丁目、8丁目、栄町1丁目</p> <p>■ほんまち昔の写真展 本町の方々に呼び掛けて約30枚の写真を展示 第1回 7月27日 関ふるさと夏祭り会場にて 第2回 10月9日、10日 刃物まつり会場 第3回 3月23日～31日 わかくさ・プラザ学習情報館</p>

③関市非公式キャラクターぶうによる魅力発信事業

目的	きぐるみ「ぶう」によって、関の魅力を市民や市外の人へ伝える。
内容	「ぶう」がイベント会場やショッピングセンターに出向き、ぶうめらんのPRや関の魅力を伝える活動を行った。今年度は、関市内の幼稚園、保育園を周り、園児がぶうを知り、親もぶうめらんのことを知るといった成果も生まれている。
実績	<p>毎週金曜日本町散歩（～4月） 毎週火曜日午前中関善光寺に出没（4月～）</p> <p>【保育園幼稚園訪問】 7月23日 下有知保育園 2月20日 童心保育園 2月25日 富岡保育園 3月1日 富野保育園 3月2日 南ヶ丘保育園 3月3日 洞戸保育園</p> <p>【出演イベント】 5月14日 B級グルメフェスタ @関市文化会館 5月8日 ゆるキャラ音楽祭@ハウジングギャラリーみずほ 4月16日 チャリティイベント @マーゴ 3月28日 アウトドアキッチンバサミお披露目会@ふるさと農園 3月19日 チャリティイベント @キャストオフ 3月13日 チャリティイベント @岐阜市 3月6日 FC岐阜開幕戦 3月5日 ぶう対はもみんゆるきゃら対決 @マーゴ 2月18日 初観音@本町 2月17日 わかくさまつり@市役所庁舎前広場 2月11日 ハサミ調理講習会@わかくさプラザ 2月2日 第2回キッチンバサミ講習会@安桜ふれあいプラザ 1月16日 第3回キッチンバサミ講習会@安桜ふれあいプラザ 12月20日 ゆるきゃらクリスマス@やながせ商店街</p>

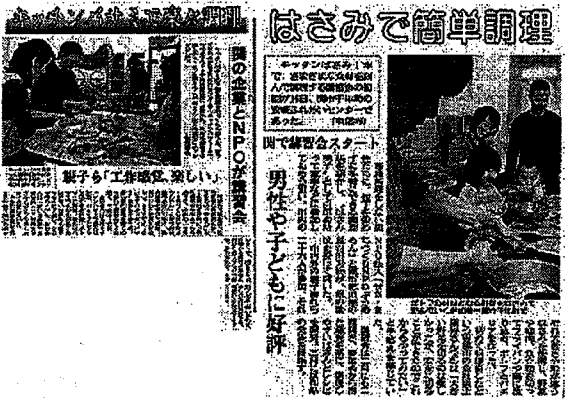
④多世代憩いの広場『てらっこ』事業

目的	古くから市民に愛されてきた関善光寺を地域（お年寄りも・父親も）で子育てを支える場とし、地域づくりの拠点となる
日時	平成23年4月30日～ 毎週火曜日、土曜日に開館
内容	【開館】週2回10時～16時 【場所】関善光寺内 ○安桜会館(約12畳):主にメインの場所に ○境内:外でも遊べるようにする ○籠り堂(40畳)主にイベント時に使用 【情報発信】年4回通信を発行する
実績	4月30日にオープニングイベントを開催 約50名参加 5月10日より通常開館開始 5月実績330名来館 【行ったイベント】 ・クラウンショー・ヨガ ・関善光寺住職講話 ・お手玉おばさんと遊ぼう

(2)関の魅力を喚起する商品の開発・販売

① アウトドアキッチンバサミプロジェクト (ハサミ男子)

目的	刃物に関する新たな使い方、利用場面を、市民の力で創出する事で、関の刃物の売上が伸びることを目的とする
内容	普段料理の脇役であるキッチンバサミを、アウトドアで包丁まな板をつかわずハサミだけ一本で料理をする方法を作り上げ、それを全国に広く発信する。
実績	1) チームハサミ男子を結成 12月 ミーティング合計7回を開催し、料理実験、レシピアイデアを考案 2) 料理教室の実施 一般の参加者にキッチンバサミを使ったアウトドア料理体験して頂きキッチンバサミの普及促進に繋げる。また、アンケート調査を実施し改良点の考案に役立てた。キッチンバサミが色々なことに使え、野菜も切れる事に驚いており大好評でした。 第1回:1月16日安桜ふれあいプラザ 26名、 調理レシピ ポトフ パエリア 第2回:2月2日 安桜ふれあいプラザ 27名 調理レシピ 野菜カレー、シーフードサラダ 第3回:2月11日 わかくさプラザ料理実習室 26名 イワシのカレームニエル、ミネストローネ 3) 試作品の製作 株式会社長谷川刃物の協力を得て、料理講習会のアンケート結果や料理実験の結果を元に株式会社長谷川刃物の協力のもとアウトドアキッチンバサ

	<p>ミ 3 点製作。また、キッチンバサミ 1 本で作るアウトドアレシピ集を作成した。お披露目会を実施し、参加者に試作品を使用して頂きアンケート調査を実施した。</p> <p>①鉄板や鍋の上で食材が炒められる様にハサミの形状を変え、下の刃を幅広にする事によって炒めやすくした。 ②刃全体を薄刃にして硬い野菜や大きい野菜でも比較的楽に切れるようにした。③刃先を丸くし、キャップを付けて安全性を高めた子供用ハサミ</p> <p>4) キッチンバサミ試作品お披露目会 日時：3月27日 10:00～13:00 場所：ふる里農園 BBQ ハウス 参加人数：37名 レシピ：焼肉、焼きそば、キノコのホイル焼き、パエリア</p> <p>5) メディア取材 ・第1回アウトドア料理体験会が各新聞社に取材されました。 日時：1月16日(日) 会社：中日新聞 タイトル「キッチンバサミで楽々調理」 岐阜新聞 タイトル「ハサミで簡単調理」</p>  <p>・第3回アウトドア料理体験会が中京テレビに取材されました。 日時：2月11日 会社：中京テレビ NEW EVERY 「プレゼン」 URL：http://www.ctv.co.jp/realtime_presen/1102221136/index.html</p> <p>・キッチンバサミ調理がNHKワールドに取材されました。 日時：3月23日 会社：NHKワールド「journeys in japan」</p>
--	--

(3) 関のまちづくりに寄与する講座・研修・イベント事業

<p>① 関市中をテーマパークに『セキスポぶらめらんど』</p>	
<p>目的</p>	<p>関市民には、関は遊べる場所が多くないと思われている。しかし、取材を通して、すごい魅力を秘めたお店、場所がまだまだ知られていないことを感じている。「セキスポぶらめらんど」で、関の魅力を体感してもらうことを目指す。</p>
<p>日時</p>	<p>平成22年10月9日～11月15日</p>

内容	<p>ぶうめらん10月号を1冊丸ごとイベントばかりを掲載した冊子にする。関市全部をテーマパークにしようという企画。(ちなみに「セキスポ」の意味は「関のエキスポ」) アトラクションは、各お店、会社、個人、そしてぶうめらんが主催するイベントひとつひとつ。10月の1ヶ月間関の様々なところでイベントが開催されるようにする。</p> <p>ぶうめらんが開催したイベント</p> <p>① 関の刃物見学ツアー ② ぶうらりはしゴーコン ③ まったりな善光寺～ママと子どものイベント～ ④ 関のご当地グルメNo.1決定戦</p>
実績	<p>19個のイベントを開催</p> <p>この町中をテーマパークにしようという取組みは、多くのメディアに取上げていただいた(CCN、中日新聞、岐阜新聞等)</p>

(4)関におけるまちづくり団体同士の連携推進をする事業

① 関市市民活動センター運営受託

目的	市民活動・地域活動のサポートによって市民の力を醸成することで、行政・企業・NPOの3つのセクターが協力したまちづくりの土壌の醸成をしていく。																																													
内容	<p><運営方針4つの柱></p> <p>① 市民活動・ボランティア対する、関市民へのすそ野を広げる</p> <p>② NPO法人だけではなく、自治会町内会等、地域活動もサポートし、地域型コミュニティ、テーマ型コミュニティが協働して地域社会の活性化を目指す</p> <p>③ 既存のボランティア活動支援との協働、行政・企業との協働支援</p> <p>④ センターへ人が集まる仕組みをつくる</p> <p>1. 市民活動にかかる情報の収集、提供に関する業務</p> <p>1) 関市内の市民活動団体の登録業務</p> <p>2) ホームページの充実</p> <p>3) 企業の市民活動応援団</p> <p>2. 相談業務</p> <p>3. 市民活動に係る調査研究及び普及啓発に関する業務</p> <p>1) 市民活動センター便りの発行</p> <p>2) 市民活動サロンの実施</p> <p>3) 自治会へのNPO普及活動</p> <p>4. 市民活動に係る人材育成、研修、交流に関する業務</p> <p>1) 市民活動の講座</p>																																													
実績	<p>【センター利用状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場数</td> <td>120名</td> <td>186名</td> <td>224名</td> <td>124名</td> <td>266名</td> <td>187名</td> </tr> <tr> <td>備品利用</td> <td>2団体</td> <td>11団体</td> <td>7団体</td> <td>8団体</td> <td>15団体</td> <td>13団体</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場数</td> <td>117人</td> <td>243人</td> <td>247人</td> <td>193人</td> <td>132人</td> <td>160人</td> <td>117名</td> </tr> <tr> <td>備品利用</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>54</td> <td>43</td> <td>36</td> <td>12団体</td> </tr> </tbody> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	来場数	120名	186名	224名	124名	266名	187名	備品利用	2団体	11団体	7団体	8団体	15団体	13団体		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	来場数	117人	243人	247人	193人	132人	160人	117名	備品利用	7	11	13	54	43	36	12団体
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																								
来場数	120名	186名	224名	124名	266名	187名																																								
備品利用	2団体	11団体	7団体	8団体	15団体	13団体																																								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																							
来場数	117人	243人	247人	193人	132人	160人	117名																																							
備品利用	7	11	13	54	43	36	12団体																																							

【相談件数（平成 22 年 1 月～3 月）】

概要	市民活動団体、活動を始めたい個人に対する総合的な相談を行った。
相談数	79 団体
主な相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金獲得について、助成金申請書アドバイスについて ・NPO 法人の新規事業について ・NPO 法人の設立相談 ・新たなボランティアを始めたい ・団体の組織運営について ・イベントや活動の広報 PR について等 ・こんな人を紹介してほしい ・団体の事業展開について

イベント・講座の開催

■週末プチイベントの開催

合計 29 回開催 述べ参加人数 569 名

■善光寺プロジェクトの開催

市民から愛されている善光寺を市民活動の舞台として利用し、市民活動団体の情報発信拠点にしていこうという趣旨の下、善光寺における活動を行った。ビートルズライブ、歌声ライブ・フリマ、ママと子どもの遊び場まったりな善光寺

合計 3 回開催 延べ来場者人数 1000 人

■講座の開催

内容	日時	場所	概要	参加人数
市民活動のためのブログ講座	7/6	わかくさ・プラザ	講師：市民活動センタースタッフ 自分たちの活動を手軽にインターネットで発信するためにブログを実際に制作した。	9 名
想いの伝わるチラシの作り方	8/11	安桜ふれあいプラザ	講師：加納裕泰さん チラシづくりのコツを覚えよう	32 名
シニアの為に NPO 講座	9/29	安桜ふれあいプラザ	講師：光武育男さん (NPO 法人御用利きと出前授業) シニアが市民活動に参加する第 1 歩を踏み出すための講座	11 名
資金調達セミナー	3 月 9 日	安桜ふれあいプラザ	講師：木村真樹(コミュニティユースバンク momo)	20 名
合計				72 名

■市民活動懇談会の開催、市民活動助成金活動報告会の実施

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特非) せき・まちづくりNPOぶうめらん
 全社

(単位:円)

平成23年 5月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金

事務所 56,332

市民活動センター 6,975

普通預金

関信用金庫本店 198,509

ゆうちょ銀行 71,640

セ関信用金庫本店 565

現金・預金計 334,021

(売上債権)

未収金 608,200

売上債権計 608,200

流動資産合計

942,221

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品

68,528

有形固定資産計

68,528

固定資産合計

68,528

資産の部 合計

1,010,749

《負債の部》

【流動負債】

未払金

630,000

流動負債計

630,000

負債の部 合計

630,000

正味財産

380,749

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特非) せき・まちづくりNPOふうめらん
 全社

(単位: 円)

平成23年 5月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金 63,307

普通預金 270,714

現金・預金計 334,021

(売上債権)

未収金 608,200

売上債権計 608,200

流動資産合計

942,221

【固定資産】

(有形固定資産)

什器備品 68,528

有形固定資産計 68,528

固定資産合計

68,528

資産の部 合計

1,010,749

《負債の部》

【流動負債】

未払金 630,000

流動負債計

630,000

負債の部 合計

630,000

《正味財産の部》

【正味財産】

正味財産 380,749

(うち当期正味財産増加額) 63,083

正味財産計 380,749

正味財産の部 合計

380,749

負債・正味財産合計

1,010,749

法人名： 特定非営利活動法人せき・まちづくりNPOぶうめらん

活動計算書(注)

2010年 6月 1日 ~ 2011年 5月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
企業正会員受取会費	1,140,000	
企業賛助会員受取会費	320,000	
市民正会員受取会費	12,000	
市民賛助会員受取会費	14,000	1,486,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	42,909	42,909
3. 事業収益		
フリーマガジン事業収益	6,636,930	
市民活動センター事業収益	3,581,505	
グッズ販売	32,470	
ハサミ男子	3,145,750	
てらっこ	2,300	
その他イベント収益	30,000	13,428,955
4. その他収益		
受取利息	230	230
経常収益計		14,958,094
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	5,016,555	
人件費計	5,016,555	
(2) その他経費		
会議費	139,468	
地代家賃	226,272	
賃借料	89,207	
消耗品費	262,298	
通信運搬費	307,634	
旅費交通費	115,510	
新聞図書費	26,100	
印刷製本費	3,488,530	
外注費	1,890,179	
事業支出	365,207	
諸謝金	259,020	
研修費	5,000	
水道光熱費	8,362	
売上原価	77,115	
振込手数料	1,470	
雑費	1,000	
その他経費計	7,262,372	
事業費計		12,278,927
2. 管理費		
(1) 人件費		
給与手当	576,848	
人件費計	576,848	
(2) その他経費		
通信費	158,559	
水道光熱費	200,968	
旅費交通費	182,766	
会議費	49,310	
事務用消耗品費	17,569	

備品消耗品費	52,469		
新聞図書費	41,444		
印刷 経費	21,800		
地代家賃	572,800		
保険料	545,413		
租税公課	72,934		
諸会費	41,950		
支払手数料	2,225		
管理諸費	10,500		
減価償却費	68,529		
その他経費計	2,039,236		
管理費計		2,616,084	
経常費用計			14,895,011
当期正味財産増減額			63,083
前期繰越正味財産額			317,666
次期繰越正味財産額			380,749

(注) 特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日NPO法人会計基準協議会公表)によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	フリーマガジン事業	市民活動センター	ハサミ男子事業	てびこの事業	ダンスその他イベント事業	事業費計
(1) 人件費						
給料手当	992,812	2,131,339	1,892,404	-	-	5,016,555
人件費計	992,812	2,131,339	1,892,404	0	0	5,016,555
(2) その他経費						
会議費	74558	34770	27390	2750		139,468
地代家賃	3000	223272				226,272
賃借料		89207				89,207
消耗品費	129957	40159	60057	32125		262,298
通信運搬費	172407	135227				307,634
旅費交通費	18350	97160				115,510
新聞図書費		26100				26,100
印刷製本費	3307905	158205	21150	1270		3,488,530
外注費	803150	72029	1015000			1,890,179
事業支出	245914	1510	117783			365,207
諸謝金	44800	206220		8000		259,020
研修費		5000				5,000
水道光熱費	2424		5938			8,362
売上原価					77115	77,115
振込手数料			1470			1,470
仮払い				1000		1,000
その他経費計	4,802,465	1,088,859	1,248,788	45,145	77,115	7,262,372
事業費計	5,795,277	3,220,198	3,141,192	45,145	77,115	12,278,927

3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減価償却	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
デジタルカメラ	18,006		9,003	9,003		9,003
関市非公式キャラクターぶう	119,051		59,526	59,525		59,525
合 計	137,057	0	68,529	68,528	0	68,528

特定非営利活動法人 せき・まちづくりNPOふうめらん
平成22年度監査報告書

特定非営利活動法人 せき・まちづくりNPOふうめらんより提出された

1. 平成22年度事業報告書
2. 平成22年度収支計算書
3. 平成22年度貸借対照表
4. 平成22年度財産目録

を監査した結果、いずれも正確にして適法であることを認めます。

平成23年8月9日

監事 工藤 智 